



地元中学生発案 阪神球団公認「虎のささやき」完成

阪神×養父中生×(株)谷常製菓 コラボ商品の完成を養父中生に報告

2023年12月、「養父小学校150周年記念式典」内で、同校出身のプロ野球・阪神タイガースの坂本誠志郎選手がオンラインで生徒たちと交流した際、養父中学校（養父市十二所）の生徒から、養父市とのコラボ商品「虎のささやき」の提案がありました。

この度、養父市地域ブランドに認定されている「鮎のささやき」を製造する(株)谷常製菓（養父市八鹿町八鹿）が、約4カ月を費やして「虎のささやき」を完成させ、9月27日（金）～29日（日）に開催される「谷常製菓 感謝祭」において1,000本限定で販売されます。

これにさきがけ、完成報告会が9月18日（水）に養父中学校で行われます。

パッケージ



商品



(株)谷常製菓（養父市八鹿町八鹿）では、養父市地域ブランド「やぶの太鼓判」に認定され、第23回全国菓子博覧会で大賞を受賞した「鮎のささやき」を1951年（昭和26年）から製造しています。「鮎のささやき」は、北海道十勝産小豆のこしあんをやわらかな求肥餅をカステラ生地で包んだ同社の代表的な和菓子です。

2023年12月2日、「養父小学校150周年式典」で、同校出身でプロ野球・阪神タイガースの坂本誠志郎選手と同校児童、同じく坂本選手の母校である養父中学校の生徒が、オンラインで交流しました。その際、養父中学校の生徒会役員から「養父市とのコラボ商品を作ってほしい。例えば特産品の朝倉山椒を使った『虎のささやき』などどうか」という趣旨の提案がありました。

報道によりこのことを知った(株)谷常製菓は、早速試作に取り掛かり、試行錯誤を繰り返しながら、約4カ月の歳月を費やして、「虎のささやき」が完成しました。

製造は、同社の和菓子職人で、大の阪神ファン、山根喜一氏が主として担い、生地に虎の模様の焼き目をつけたほか、約14cmの大きさで、鮎のささやきとは素材の比重を変え、柔らかく仕上げました。また、パッケージにもこだわり、阪神ファンの方々に喜んでいただけるよう、虎の模様やコラボ感を大切にしました。

「虎のささやき」は9月27日（金）～29日（日）に(株)谷常製菓本店（養父市八鹿町八鹿）で行われる「谷常製菓 感謝祭」にて1本420円（税別）1,000本限定で販売されます。

発売にさきがけ、次のとおり完成報告会が行われます。

- 1 日時 2024年9月18日（水）午後3時
- 2 場所 養父市立養父中学校（養父市十二所838）
- 3 参加 養父中学校生徒会役員、(株)谷常製菓 山根 喜一、小林 矢
※シーズン中のため、オンラインも含め、坂本選手本人の参加はありません。

【イベント・商品に関する問合せ先】

株式会社 谷常製菓 営業部 小林 矢（こばやし なおや）・長井 彩音（ながい あやね）

電話番号：（代）079-662-2261

Mail：n.kobayashi@tanitsune.jp

【担当課】

産業環境部 商工観光課 課長 田村 亘 担当者 小谷 尚史

電話 (079) 664-0285 Mail : shoukoukankou@city.yabu.lg.jp